

所報

<Shoho>

川崎市総合教育センター

〒213-0001 川崎市高津区溝口6-9-3

TEL 044-844-3600

代表メール KE130201@to.keins.city.kawasaki.jp

ホームページ <http://www.keins.city.kawasaki.jp/>

「Colors, Future! いろいろって、未来。」

川崎市総合教育センター 所長 佐藤 公孝



「Colors, Future! いろいろって、未来。」

川崎市のブランドメッセージ、川崎市の魅力と将来に進むべき方向性がみごとに表現されていると感じています。

子どもたちには、学校生活において、多様な友達と学ぶ意味を考え、自分の良さを伸ばし、自分の色を大切に成長してほしいとずっと願ってきました。友達と一緒に学び、それぞれの価値観を出し合い、時に対立、葛藤しながら、少しずつ認め合い、成長できる場所が子どもたちのコミュニティ・学校です。そして、多様な価値を認められる学校で学んだ子どもたちが、未来の地域、さらに、わたしたちのまち・川崎を創っていってほしいと考えています。

その実現のために、子どもたちとかかわる教職員のみなさんも、それぞれのライフステージの経験から、多様な価値観を学んでいくことが大切であると考えています。

私自身の教員生活を振り返ってみても、養護学校・小学校・日本人学校などそれぞれのライフステージにおいて、個性あふれる子どもたちに出会ってきました。その一人ひとりの子どもたちに向かい、子どもたちはもちろん、同僚の教職員、保護者と一緒に考え、経験を積み重ねてきたように思います。

そして、経験を通して、障がいのある子、外国につながる子、学校に行きしづりのある子ではなく、大切な個性ある子どもとして、こんな風に成長してほしい、自分も教員としてこんな風に変りたい、保護者と笑顔で子どもの成長を語りたい、そんな願いや思いをもちながら、悩み、話し合い、出会った子どもたちやまわりの

人たちの多様な価値観に触れてきたように思います。

コロナ禍以前は、他都市から視察などで川崎市に来られた方に、「子どもたち同士の距離が近く、自分の考えを素直に出していますね。」「子どもたちが、人なつっこいですね。」と言われることがよくありました。私は「川崎は多様な人たちが生活しているので飾らず気楽に話せる雰囲気があり、人と人との距離が近いんです。」と答えました。

今、コロナの影響で、わたしたちの生活様式、子どもたちの学校生活も大きく変わり、人と人との距離や話し合う場所、方法に大きな制限があります。また、今年度は、GIGAスクール構想元年といわれ、子どもたちの学びも大きく変わらうとしています。

しかし、教職員のみなさんが、子どもたちと、この変化を前向きにとらえ、たとえ画面越しであっても、人とつながることを大切に、対話や議論を重ね、自分の課題を自立的・協働的に問題解決していく、学びの本質を追求してほしいと思います。これから、各学校でそれぞれの実践が共有され、さらに教育課程全体で、子どもたちの資質・能力を育む実践が生み出されると期待しています。

「Colors, Future! いろいろって、未来。」

まさに、未来につながる様々な学びができる新しい時代を迎えています。その学びの原動力は、川崎市が大切にしてきた人々の多様性です。多様性には、時代の変化を受け入れ、新しい方向に進められる柔軟性があると信じています。

令和3年度『所報』第1号 主な内容

【巻頭言】

「Colors, Future! いろいろって、未来。」	1
カリキュラムセンター	2
情報・視聴覚センター	3

特別支援教育センター	4
教育相談センター	5
研究推進校等一覧	6

カリキュラムセンター 事業・業務

目標

- 1 学習指導要領に基づく教育課程の編成や教育活動の円滑な実施に向けた指導・支援の充実
- 2 教育課題への対応、施策研究、調査・基礎研究、教育実践に資する研究等の推進
- 3 教職員の資質や指導力の向上を目指した研修の充実と研修推進体制の整備
- 4 各教科等研究会等との関連事業や各種教育課題関連事業等の円滑な推進
- 5 所管業務の効率的な執行

事業・業務

教育研究

教員研修

学校支援

これからの時代を担う子どもたちに確かな学力など「生きる力」を育みます。そのために、学習指導要領、かわさき教育プラン等を踏まえて、教育諸課題に係る研究を行うとともに、研究成果をもとに、教員の資質・能力を高め、学校の指導体制を構築します。

具体的な事業・業務

目標の1~5に対する事業・業務の充実を図ります。

- 1 学習指導要領に基づく教育課程の編成や教育活動の円滑な実施に向けた指導・支援の充実
- ・拡大要請訪問・要請訪問の実施
 - ・教育課程研究会・各教科等研究協議会の開催及び教育課程編成
 - ・学習指導に係る指導資料の作成（学習指導要領の趣旨を踏まえた学習評価の充実）
 - ・習熟の程度に応じたきめ細やかな指導の研究及び支援

- 2 教育課題への対応、施策研究、調査・基礎研究、教育実践に資する研究等の推進
- ・学校教育に関する調査・基礎研究（指導主事による研究等）
 - ・各学校の教育実践に資する研究の推進（長期研究員研究、指導主事と研究員による研究等）
 - ・GIGA 端末を用いた学習指導に係る研究

- 3 教職員の資質や指導力の向上を目指した研修の充実と研修推進体制の整備
- ・必修・希望研修の充実（教員育成指標に基づく研修の充実）
 - ・川崎市の教員を目指す大学生等に向けた「かわさき教師塾『輝け☆明日の先生』」の開講
 - ・指導改善研修の充実
 - ・授業改善シートの活用
(SAINS - WEBよりダウンロード可能)

- 4 各教科研究会等との関連事業や各種教育課題関連事業等の推進
- ・学校経営に係る教育課題への対応（川崎市学習状況調査、全国学力・学習状況調査、研究推進校事業、研究研修支援講師派遣事業等）
 - ・各教科等に係る教育実践への対応
 - ・各種教育課題に対する事業
 - ・人権尊重教育の推進

- 5 所管業務の効率的な執行
- ・各種指導事務の円滑な推進
 - ・各種事業の基盤としての所内業務等の円滑な推進と働き方・仕事の進め方の改革
 - ・教育研究所連盟等に係る業務の円滑な推進（県、関東、指定都市、全国の各教育研究所等との連携）
 - ・横浜国立大学との連携

SAINS-WEB

授業改善シート【各教科等共通】

地元で教科書の表記を貴重して「单元(題材)・自由」を充実し、その実現に向けた取り組みを実現します。(本件は、実現に向けた取り組みを実現するための参考例です。) (電子「学習指導要領に基づく授業改善シート」P20~27をご覧ください。)

授業改善記録	記録者()
月 日()	校名 宇数(年組) 授業者()
お問い合わせ内容:	
◆授業についてアドバイスをする際、次の要領について確認しましょう。(事前)	
1. 学校教育目標の実現・国力・学習指導要領に基づく授業改善計画を作成している。	
2. 学習指導要領、実験指導計画に基づき、児童生徒の興味に応じて单元(題材)・自由を充実している。	
3. 単元(題材)・自由の実現に向け、单元(題材)等のこれまでを発達して授業を計画している。	
4. 単元(題材)・計画に基づいて本年度目標を設定している。	
5. 本特長別に実現・充実して適切な「学習指導要領」や「教科のテーマ」等を設定している。	
6. 本特長別に実現・充実して適切な評価標準を設定している。	
7. 本特長別に実現・充実して適切な評価標準を設定している。	
◆授業を実現する際、本時の実績を確認し、授業の内容に適した資源を選んで確認しましょう。(本件)	

重点事業を設定し、チームで解決にあたります。

妥当性・信頼性のある学習評価

- ・身に付けさせたい力を明確にし、適切な目標、授業展開のもと、妥当性、信頼性のある学習評価の実施に向けた研究及び学校支援

学び続ける教員の育成

- ・校内で教員を育てるOJT及び自ら目的をもって学び続ける研修の構築、教員のキャリア形成に係る研究及び研修の実施

高等学校改革

- ・高等学校学習指導要領の全面実施及び高校改革2次計画の推進に向けた研究及び学校支援

【CD-ROM、冊子をご活用ください】 小・中学校「各教科等学習指導要領実践事例研究冊子」

学習指導要領及びかわさき教育プランの理念・目標の実現に向けた教育課程編成や授業づくりに活用できる資料です。これまで積み上げてきた教育実践の成果の上に、GIGA 端末の活用等ベストミックスを図ることにより、個別最適化・協働的な学びを目指す実践事例を掲載しています。

学力調査分析・活用

- ・全国学力・学習状況調査、市学習状況調査の適切な分析と効果的な活用についての研究及び改善実施

かわさき GIGA スクール構想推進

- ・GIGA 端末を効果的に活用した学習指導等に関する研究及び教員の指導力向上



情報・視聴覚センター 事業・業務

「川崎市立学校における教育の情報化推進計画」
を基にした事務事業に取り組みます。

<方針1>
情報活用能力のさらなる育成と各教科等の指導におけるICT活用

かわさき GIGA スクール構想^{*1}の推進に向け、1人1台端末の活用や教員のICT指導力の向上、児童生徒の情報活用能力の育成を図るため、研究を進めていきます。

- ・「5分でわかる情報教育Q & A」^{*2}の活用等による情報モラル教育の充実・情報セキュリティの徹底
- ・市立学校インターネット問題相談窓口の運営
- ・「保護者向けインターネットガイド」^{*3}の作成・活用推進
- ・長期研究員と研究員による研究「情報活用能力育成研究会議」
- ・教育情報化推進モデル校、研究推進校、推進協力校による、かわさき GIGA スクール構想推進のための検証
- ・SAINS-WEB 等ネットワーク活用による情報発信の充実



<方針2>
子どもたちの学びを支えるICT環境の充実

- ・学校教育用ICTの整備の在り方検討
- ・GIGA端末・モバイルWi-Fiルータ等の活用によるオンライン指導等支援
- ・GIGA端末・アカウント(ID等)の効率的な管理
- ・校務用コンピュータ等整備、効率的な管理・運用
- ・CMS化された学校ウェブサイト等の充実への支援
- ・校務支援システム・学務システム及び認証システム等の効果的な活用
- ・学校のコンピュータ・ネットワークの再構成・最適化検討



<方針3>
教育の情報化を推進するまでの支援体制の充実

- ・GSL育成等ICT授業活用推進体制の強化
- ・教職員向けハンドブック^{*4}の活用推進・更新
- ・かわさき GIGA スクール構想推進のための研修の推進
- ・各研修・会議等でのGIGA端末の活用
- ・WEB会議システム(Meet、Zoom等)の有効利用
- ・年次研修等での情報教育や情報セキュリティ等研修の充実
- ・かわさき GIGA スクール構想実現に伴う個人情報等の扱いに関するポリシーの改定・運用の検討、研修
- ・GIGAスクールソーターの定期的な学校訪問サポート
- ・企業との連携による教職員研修の充実・動画等教材の活用
- ・次期川崎市立学校における教育の情報化推進計画の策定



*1 かわさき GIGA
スクール構想



*2 5分でわかる
情報教育Q & A



*3 保護者向けインター
ネットガイド



*4 教職員向け
ハンドブック

視聴覚センター事業の推進 その他

- 視聴覚ライブラリーの運営
- 「わが町かわさき映像創作展」の充実
- 平和・人権教育教材の整備

特別支援教育センター 事業・業務

特別な教育的ニーズのある子どもの相談や支援の充実



特別な教育的ニーズのある子どもやその保護者、学校への適切な相談と必要な支援を行います。

一般教育相談

学習面、行動面、対人面などについての教育相談を行っています。子ども一人ひとりの教育的ニーズについて考えていきます。

就学・入級・進学相談

学校・療育相談機関等と連携しながら本人・保護者の意見、専門家の意見を聴き、適切な学びの場を決定していきます。

就学相談フォローアップ

学校コンサルテーション

学校の特別支援教育に関する支援の充実

インクルーシブ教育システムの構築を理念に、各学校の「児童生徒を支援する力」をさらに支えるよう各事業を推進します。

校内支援体制づくりの支援

- 特別支援（児童支援）コーディネーター連絡会議
- コーディネーター養成研修
- 希望研修 特別支援教育Ⅰ「通常の学級での支援」
- コーディネーター必携

学校への支援

- 通級指導教室センター的機能担当による学校支援
- 特別支援学校地域支援部による学校支援
- 巡回相談員の派遣
- 指導主事訪問

特別支援学級及び特別支援学校への支援

- 特別支援学級・特別支援学校担当者会
- 特別支援学級等新担任者研修、特別支援学級等新担任者2年目研修
- 希望研修 特別支援教育Ⅱ「特別支援学級・特別支援学校での支援」
- 特別支援学級担任のためのハンドブックやサポートノートの活用推進
- 児童生徒の学びにつながる1人1台端末の活用推進



特別支援教育に関わる研修の充実

校内研修として、指導主事等の派遣や講師紹介など、充実した校内研修の実現に向け学校を支援していきます。

必修研修

- 特別支援学級等新担任者研修
- コーディネーター養成研修
- 特別支援学級等新担任者2年目研修
- 通級指導教室新担当者等研修

希望研修

- 特別支援教育Ⅰ
「通常の学級での支援」
- 特別支援教育Ⅱ
「特別支援学級・特別支援学校での支援」
- リクエスト研修



第2期川崎市特別支援教育 推進計画の計画的実施

インクルーシブ教育システムの構築や多様な学びの場の整備を進めたり、コーディネーターを支援し校内支援体制の構築を推進したりします。また、特別支援教育に関する基礎的知識や理念、関係法令等の理解を進めるとともに、教職員の専門性の向上に努めます。

特別支援教育に関わる研究の充実

長期研究員による研究

重度知的障害のある児童生徒の資質・能力を育てる授業づくりのプロセス～伝える楽しさを実感できる国語科「聞く・話す」の実践を通して～

教育相談センター 事業・業務

教育相談

電話相談[対象：小・中・高・特]

- 電話相談（教育一般）
- 子ども専用電話相談
- 24時間子供SOS電話相談
相談者の名前や学校名を尋ねることはありませんので気軽に相談できます。24時間いつでも相談できる「24時間子供SOS電話相談」もあります。

来所面接相談[対象：小・中・高]

- 溝口相談室
- 塚越相談室
心理臨床相談員との面接相談です。予約制となりますので、電話での申し込みが必要です。

スクールカウンセラー配置[対象：中学校]

スクールカウンセラーを市立中学校全校に配置（年間280時間）し、いじめ、不登校、などの未然防止・早期発見・早期解決に向けて相談活動等を行います。

学校巡回カウンセラー派遣 [対象：小学校・特別支援学校・高等学校]

- 小学校・特別支援学校
「学校で心理専門のカウンセラーに相談したい。」という保護者に対して、学校巡回カウンセラーを学校に派遣し、相談活動を行います。
- 高等学校
市立高等学校（5校）へ週1回程度、定期的に派遣し、相談活動を行います。

教育相談研修

- 教育相談の考え方を生かしながら、支援・指導することができる教員を養成するための研修を実施します。

- リクエスト研修
- 教育相談研修会
- 教育相談研修講座
- 児童支援コーディネーター研修

不登校児童生徒への支援

ゆうゆう広場 [対象：小学校・中学校]

○みゆき ○さいわい ○なかはら
○たかつ ○たま ○あさお
心理的な理由や、様々な事情から学校に行けない子ども達を対象にし、小集団による体験活動などを通して状態の改善を図ります。

不登校家庭訪問相談 [対象：小学校・中学校]

学校に行けない、あるいはほとんど外出できない状態の子どもを対象にした相談です。家庭訪問相談員が家庭を訪問し、子どもや保護者との相談を行います。

ICTを利用した支援

ゆうゆう広場、不登校家庭訪問相談を利用している児童生徒の中で、希望者にICT環境を利用したオンライン学習サービスを提供し、相談支援をします。

不登校対策連絡会議

不登校対策に関わる施設や関係機関との連携を強化し、不登校児童生徒への支援の充実を図ります。

不登校児童生徒・高校中退者のための 不登校相談会・進路情報説明会

中学校卒業後の進路情報提供及び、個別相談を行っています。
【9/18（土）川崎市総合教育センター】

研究

- いじめや不登校を生まない学級づくりや教育相談の視点を生かした支援の在り方など、学校での教育活動に生かせる研究を行います。

- 長期研究員と研究員による研究
- カウンセラー研究員による研究

令和3年度 教育委員会研究推進校等一覧

令和2・3年度 小学校各教科等

研究教科等	学校名 (区)	担当者
国語	日吉小学校 (幸区)	伊藤悦
社会	南百合丘小学校 (麻生区)	鈴木
生活・総合	南菅小学校 (多摩区)	石井
体育	新町小学校 (川崎区)	門口
特別活動	東高津小学校 (高津区)	高橋

令和3・4年度 小学校各教科等

研究教科等	学校名 (区)	担当者
国語	上作延小学校 (高津区)	伊藤悦
社会	中野島小学校 (多摩区)	鈴木
算数	小田小学校 (川崎区)	松本
理科 (生活)	下沼部小学校 (中原区)	吉田
外国語・ 外国語活動	はるひ野小学校 (麻生区)	斎藤

令和2・3年度 中学校各教科等・教育課題

研究教科等	学校名 (区)	担当者
国語	宮崎中学校 (宮前区)	伊藤悦
社会	稲田中学校 (多摩区)	鈴木
数学	川崎高等学校附属中学校 (川崎区)	松本
理科	川崎高等学校附属中学校 (川崎区)	吉田
音楽	金程中学校 (麻生区)	伊藤由
美術	東橋中学校 (高津区)	長澤
保健体育	中原中学校 (中原区)	門口
技術・家庭	宮内中学校 (中原区)	望月 川城
外国語 (英語)	枡形中学校 (多摩区)	鬼頭
道徳	柿生中学校 (麻生区)	岡部
総合	南生田中学校 (多摩区)	石井
特別活動	橋中学校 (高津区)	高橋
教育課題1 (食育)	犬藏中学校 (宮前区)	川城
教育課題2 (平和教育)	南大師中学校 (川崎区)	石井 松浦

令和3・4年度 教育課題

研究教科等	学校名 (区)	担当者
特別支援 教育	田島支援学校 (川崎区)	清水
情報教育	富士見台小学校 (宮前区)	新田
SDGs	東小倉小学校 (幸区)	岡部

令和3・4年度 高等学校

研究教科等	学校名 (区)	担当者
教育課題 高校教育	幸高等学校 (幸区)	山中

令和3・4年度 異校種間連携教育

研究教科等	学校名 (区)	担当者
異校種間連携 中高連携教育	川崎高等学校 川崎高等学校附属中学校 (川崎区)	山中
異校種間連携 高大連携教育	橘高等学校 (中原区)	山中

令和3年度 キャリア在り方生き方教育

研究教科等	学校名 (区)	担当者
キャリア 在り方生き方 教育	東小倉小学校 (幸区)	青木 佐藤
	菅生中学校 (宮前区)	

令和2・3年度 人権尊重教育

研究教科等	学校名 (区)	担当者
人権尊重 教育	久地小学校 (高津区)	北所
人権尊重 教育	西高津中学校 (高津区)	北所
人権尊重教育 (多文化共生教育)	富士見中学校 (川崎区)	福岡

令和3年度 小中連携カリキュラム開発研究

研究教科等	学校名 (区)	担当者
小中連携・ 一貫教育	西高津中学校 高津小学校 下作延小学校 久地小学校 (高津区)	鈴木
小中連携・ 一貫教育	麻生中学校 麻生小学校 (麻生区)	鈴木